仏教とお寺をやさしく解説

Saiganji Sainomiyako Memorial Park News

2024年12月 第59号 (年4回発行)

新年号

発行部数3千部

新年開運七草粥の会)ご案内



年末年始 お寺の行事

け継がれています。とで、古くから季節毎のさまざまな行事が行われ現在まで受とで、古くから季節毎のさまざまな行事が行われる行事のこ年中行事とは、毎年決まった季節や時期に行われる行事のこ日本では、一年を通しさまざまな年中行事が行われます。

が行われています。
この他に七草粥の会、節分会法要など年始を彩る季節の行事御忌会などがあり、西願寺のこの季節の年中行事としては、年末年始の浄土宗の仏教行事では、仏名会、除夜、修正会、年末年始の浄土宗の仏教行事では、どうみょうえ



成道会 十二月八日

お釈迦さまが、ブッダガヤーの菩提樹の下で悟った意味です。つまり、成道会とは、お釈迦さまが悟りを尊三大法要の一つです。成道とは、悟りを開くという。

つの真理と、苦しみを消滅するための8つの実践方法「四諦八正道」と呼ばれるもので、苦しみに関する4と言われています。それは、仏教の根本原理とされる真理は縁起の理論(苦しみを巡る因果関係)であった

仏名会

です。

仏名会は、歳末に私たちがこの一年で、知らず知ら仏名会は、歳末に私たちがこの一年で、知らとめられ、平安時代には宮中での恒例行事ととなえ、減罪生善を祈る法要です。奈良時代に初めてとなえ、減罪生善を祈る法要です。奈良時代に初めてとから、その後、各地に広まり、寺院などでもつとめらなり、その後、各地に広まり、寺院などでもつとめらなり、その後、各地に広まり、寺院などでもつとめらなり、その後、各地に広まり、寺院などでもつとめられるようになりました。

除夜 十二月三十一日

年に一度の特別な末日なので「大」を 十日」とも書きます。「大晦日」は一 と言うようになりました。 の夜なので十二月三十一日の夜を除夜 日」とも言われていました。その除日 は、旧年を除き去るという意味から「除 つけて「大晦日」と言います。大晦日 晦日は「月の末日」のことで、「三

修正会 一月 Н

る『無量寿経』の一 われ、浄土宗では、天下和順ではじま を祈り行う法要です。宗派を問わず行 正月の初め、天下泰平や人々の幸運 節が読まれます。

法然上人御忌 一月二十五日

枚起請文』を拝読し営まれる法要です。 法然上人のご遺徳を偲び、遺訓の『一 日に八十歳で往生された浄土宗の宗祖 建暦二年(1212年)一月二十五

西願寺 新年開運七草粥の会

西 |願寺 月二日 厄払い節分会法要 (2025年 月七日



丹羽義昭住職



な会になりますか? 域の皆さんも参加できる七草粥の会と 節分会法要を行っていますがどのよう 西願寺では、毎年年明けには、 地

問

住職 うにています。七カ所の寺社でそれぞ ぐりウォー ですが、 る七種類の野菜や薬草が入ったお粥を は地域の七カ所の寺社を巡る七福神め 食べて一年の健康を願う伝統的な行事 七草の節句は春の七草と言われ 西願寺の新年開運七草粥の会 キングを一緒に楽しめるよ

> です。 開催なのですが是非参加して頂きたい

七草粥を食べます。

令和七年は平日の

れ御朱印を頂き最後に西願寺に戻って

問 分になるのですね。 来年(令和七年)は2月2日が節

住職 省し気持ちを新たに誓いをたてる」そ う「厄払い節分法要」も2月2日に行 リセットするように「日々の生活を反 の「ハレ」にあたる日です。気持ちを なのですが節目節目の行事はハレとケ 言うとこの立春の前日を言うようにな として特に大切に考えられ「節分」と 始まったため大晦日と同様に年の節目 立夏、立秋、立冬の前日のことを言う たります。ですから今度の西願寺で行 2月3日なので、その前日が節分にあ んな風に迎えて頂きたいですね ったそうですよ。いつもお話しする事 のですが、旧暦では春から新しい年が います。本来、季節の節目である立春、 そうですね。令和七年の立春は

シリーズ浄土宗

法然上人の「一枚起請文」



はで七日間勤めよ」とあることによります。 は生され一月二十五日は上人の御忌にあたります。御忌とは、 大皇や皇后、また高僧などの年忌法要を指す語で、上人の忌 大皇や皇后、また高僧などの年忌法要を指す語で、上人の忌 大皇や皇后、また高僧などの年忌法要を指す語で、上人の忌 大皇や皇后、また高僧などの年忌法要を指す語で、上人の忌 大皇でによったのは大永三(1 大皇でとは、 大皇でによります。御忌とは、

た。参考:浄土宗【公式サイト】https://jodo.or.jp/(ぎょきたいえ)として毎年四月に営まれるようになりまし

山知恩院や大本山増上寺などでは、宗祖法然上人の御忌大会

明治十年頃まで一月に営まれていた御忌法要は現在、総本

法然上人最後の教え「一枚起請文」

建暦二 (1212) 年一月二十三日、病の床に伏していた法然上人は、弟子の一人である源智の「最後の教えを期して法然上人は、弟子の一人である源智の「最後の教えを期して法然上人は、弟子の一人である源智の「最後の教えを期して法然上人は、弟子の一人である源智の「最後の教えを期して法然上人は、弟子の一人である源智の「最後の教えを期して法然上人は、弟子の一人である源智の「最後の教えを期して法然上人は、弟子の一人である源智の「最後の教えを期して法然上人は、弟子の一人である源智の「最後の教えを期して法然上人は、弟子の一人である源智の「最後の教えを期して法然上人は、弟子の一人である源智の「最後の教えを期して法然上人は、弟子の一人である源智の「最後の教えを期して法然上人は、弟子の一人である源智の「最後の教えを期して法然上人は、弟子の一人である源智の「最後の教えを期して法という」という。

(1212)年一月二十五日、京都・東山の吉水で往生され(1212)年一月二十五日、京都・東山の吉水で往生され法然上人は、一枚起請文をしたためられた二日後、建暦二

る御忌法要に於いて一般内拝をすることができます。金戒光明寺(京都)に大切に保管され毎年四月にお勤めされ「一枚起請文(法然上人真筆御遺訓)」は、大本山・くろ谷誓言の書」とも呼ばれ、上人の両手の印が押されたご真筆の『一枚起請文』は、法然上人のお誓の文章であることから「御

浄土宗実践教室

仏壇 の大掃除



仏壇のお手入れ

でふき取ります。 リを払ったり、汚れを柔らかい布など です。仏壇の掃除は、毛ばたきでホコ 仏壇・仏具のお掃除は乾拭きが基本

も水気を残さないようしっかりと乾拭 らかい布を固く絞りますが、その場合 ちにくい汚れは、ぬるま湯に浸した柔 お線香やロウソクの煙などによる落

す。 また傷つきやすいので直接手で触れず、 毛ばたきや筆などを使い払い落としま 隅や内障子のホコリ、彫刻の隙間は 金箔部分は、 手の油分や汗を嫌い、

布で拭くこともしません。

き取り汚れてしまった場合は専用 剤などで汚れを取ります。 に弱いので、手で触れた部分は軽く拭 蝶番や飾り金具の部分は、特に塩分 の洗

仏具のお手入れ

時は、 きます。香炉は、 す。燭台にロウソクのロウがたまった 真鍮磨きや専用の洗浄剤を使えば光沢 で灰が汚れてい がなくなったものも輝きを取り戻せま す。真鍮の仏具も布巾で拭き取ります。 や綿布など、柔らかい布で乾拭きしま います。塗りの仏具はシリコンクロス 仏具は種類も多く素材もそれぞれ違 ロウ除去液などを使用し取り除 線香の燃え残りなど





る時は、灰ふる

灰ならしできれ 後の灰の表面は 手入れをします。 いを使って灰の ふるいにかけた にします。

壇に、 央奥、 を、私たち自らの心の塵や垢に例え、 要」として毎年12月に「お身拭い式」 清らかな心身でお迎えさせて頂く法 振り払うことによって来るべき新年を 間に増上寺のご本尊に降り積もった埃 などを使いホコリを払います。浄土宗 あるいは観音・勢至菩薩を祀ります。 も構いません。 祀りする阿弥陀如来は絵像でも彫像で と呼ばれる法要が行われます。 の大本山増上寺でも、「その年の一年 ご本尊のお手入れ お手入れは、ご本尊も毛ばたきや筆 浄土宗の本尊は阿弥陀如来です。 祖師法然上人と善導大師の二祖、 須弥壇に安置し、その左右の脇 阿弥陀如来は仏壇の中

ちで新年を迎えたいですね。 綺麗に整えられた仏壇で清々し い気持

遊馬・柳島 七福神めぐりウォーキング (新年開運七草粥の会)のご案内

日 時 令和7年1月7日(火)

※10:00~12:00の時間内で

巡って頂きます。

参加費 100円 (※保険料として)

毎年恒例となった新 年開運七草粥の会。 コース内七か所の寺 社寺院を巡りゴール の西願寺では七草粥 が振舞われます。





コンサート。去る10月18日に開催された 第15回コンサートは、筑前琵琶の演奏が 行われました。目の前で聴く機会の少な い琵琶の演奏は参加者の心に響く音色で した。

厄払い節分会法要 (豆まき)のご案内

日時 令和7年2月2日(日)

10:00 受付

10:30 節分会法要

11:30 豆まき

令和7年度に前厄・本厄・後厄にあたる善男善女の方は是非お申込みください。

冥加料 10,000円 (祈祷料/会食)

※尚、豆まきのみ のご参加は浄財 として賽銭(灯 明料)をお願い 致します。



お知らせ

西願寺・彩の都メモリアルパークでは、家族の一員として共に暮らしてきた愛するペットたちの埋葬についてのご相談も承っています。お気軽にお問い合わせください。



「虹の都」

参加ご希望の方は、お気軽にお問合せ・お申込みください。

西願寺 TEL 048-925-1723 FAX. 048-925-1789

彩の都メモリアルパーク管理事務所 年末年始休業のお知らせ

◆年末年始休業日◆ 令和6年12月29日(日)~ 令和7年1月3日(金)

年末年始の休業期間は管理事務所に おける事務手続き、電話問合せなど の業務はおこなえません。

尚 墓所へのお参りは通常通り開門 しておりますのでご自由にご参拝く ださい。



彩の都メモリアルパーク管理事務所

TEL.048-921-4194 FAX.048-921-4195

F A X イオ株式会社

ど、どうぞお気軽にお寄せください 東京都千代田区麹町二 - 十 - 三 - 一〇二 西願寺・彩の都メモリアルパーク通信 0 「さんが」

問や悩みごと、身近なできごとや日頃感じていること、 編集部では皆さまからのお便りを募集しております。

仏事の疑

な

お便り募集

(300b) 1 3 9 2 Mail: info@io-co.net 編集部

西願寺 令和7年 年間行事案内

◎毎月25日 18時~別時念佛会

※1月1日(水) 修正会 (新年を迎えての法要)

◎1月7日(火) 開運七草粥の会・七福神巡り

※1月25日(土) 法然上人御忌

◎2月2日(日) 節分会(豆まき厄払い)

※2月15日生 涅槃会(お釈迦さまの命日)

◎3月17日(月) 春の彼岸会

~23日(日)

※4月8日(火) 灌仏会(花まつり)

◎5月25日(日) 大施餓鬼会

◎7月13日(日) お盆会

~15日(火)

◎8月4日(月) 合同新盆供養

◎8月13日(水) 旧盆会(13日合同盂蘭盆法要)

~15日金

◎9月20日(±) 秋の彼岸会

~26日金

◎10月31日金 十三夜お月見コンサート

※11月23日(日) 十夜会 (念仏をとなえて善根をつ む決要)

成道会(お釈迦さまのお悟りの日) ※12月8日(月)

※12月25日休 仏名会 (念仏をとなえて一年を反 省する法要)

◎印は予定をたてて是非ご参詣ください。 ※印は現在、寺だけで自主的に行っている法要です。

令和7年 年回表

三回忌 百回忌 七回忌 五十回忌 三十七回忌 三十三回忌 十七回忌 十三回忌 一十七回忌 一十三回忌 周忌

令和元年 班太 生 逝去 平成元64年 昭和元年 平成5年逝去 平成11年逝去 平成15年逝去 平成25年逝去 平成21年逝去 昭和51年逝去 令和5年逝去 令和6年逝去 · 逝去

次号は令和七年二月発行予定の「春号」です。

次号予告

令和6年も余すところあとわずかとなりましたね◆編集後記◆

皆さんも目を通して頂いていると思いますが、毎年、

和年号では百回忌までの年回表を掲載しています。年 国表は、例えば平成25年に亡くられた方は令和7年に 十三回忌を迎えるというように、その年の回忌法要に おありましたが、今号では百回忌に大正時代最後の年、 がありましたが、今号では百回忌に大正時代最後の年、 がありましたが、今号では百回忌に大正時代最後の年、 がありましたが、今号では百回忌に大正時代最後の年、 がありましたが、今号では百回忌に大正時代最後の年、 とに令和元年と時代の節目の年が三つもあり改めて時 こに令和元年と時代の節目の年が三つもあり改めて時 こに令和元年と時代の節目の年が三つもあり改めて時 こに令和元年と時代の節目の年が三つもあり改めて時 こに令和元年と時代の節目の年が三つもあり改めて時 こに令和元年と時代の節目の年が三つもあり改めて時 こに令和元年と時代の節目の年が三つもあり改めて時 こに令和元年と時代の節目の年が三つもあり改めて時 こに令和元年と時代の節目の年が三つもあり改めて時 こに令和元年と時代の節目の年が三つもあり改めて時 こに令和元年と時代の節目のと・み)」年。日 と言われているそうです。新しい年が良き一年となる と言われているそうです。新しい年が良き一年となる と言われているそうです。新しい年が良き一年となる と言われているそうです。新しい年が良き一年となる と言われているそうです。新しい年が良き一年となる と言われているものもよいのでは…。新年もどうぞよろしくお願い致 の流れを実感しました。

発行者/

遊馬山一行院 西願寺

FAX ○四八一九二五一一七八九電 話 ○四八一九二五一一七八九三三四の一〇〇三二 埼玉県草加市遊馬町四三〇番地

企画・編集・製作/ FAX 〇四八ー九二 電話 〇四八一九二